

交渉速報

J R 貨物労組中央本部業務部

2018年3月16日

No.13

2018 JR 総連春闘 妥結

ベア300円を勝ち取る!

< 申第10号 妥結内容 >

- ◆ 定期昇給4号俸実施（平均5, 526円）
- ◆ ベースアップ300円
- ◆ 55歳以上の社員について基本給に1, 500円+ベア300円を加算
- ◆ 契約・臨時社員及び常勤嘱託の基本給を定期昇給分（2. 24%）増
+ベア300円引き上げ
- ◆ 嘱託社員について基本給にベア300円を加算

申第11号 諸要求は以下の項目について前進!

- ・ 契約・臨時社員について効績章の対象とする。
- ・ 要員需給に鑑み、継続的な新規採用の実施
- ・ 駅職場の寝室の環境改善（個室化や休養室の拡大）

※各項目の詳細については別途整理となります。

2018 JR 総連春闘交渉 最終報告

中央本部は第4回交渉以降断続的に折衝・交渉を行ない、本日20時10分から最終交渉に臨みました。席上会社は①平成30年度新賃金については定期昇給については4号俸を実施する。②ベースアップ300円を実施する。③55歳以上の社員については基本給に1500円+ベア300円を加算する。④契約・臨時社員及び常勤嘱託については、基本給に定昇相当分（2. 24%）+ベア300円を加算する。⑤嘱託社員については基本給にベア300円を加算する。また諸要求については、①臨時・契約社員について効績章の対象とする。②要員需給に鑑み継続的な新規採用を実施する。③駅職場の寝室について環境改善をはかることを明らかにしました。

会社の回答に対して中央本部は、①要求額から見れば程遠い額ではあるが、ベアを実施することは大きな成果がある。ベアを実施するという判断について責任組合として受け止める。②一方で課題も多く残されている。今後も信義誠実の原則に基づく真摯な労使協議を通じて、JR貨物が安全で安心して働ける企業とするために安全性の確保と、人材確保に向けて努力すること。③申第11号の諸要求の詳細については、今後労使窓口において早急に整理することを求め今春闘について妥結することとしました。

組合員の皆さん! 2月14日の申し入れ以降、ベアを獲得するために最後まで各職場において創造的に闘いをつくり出してきました。3月13日の全国統一職場集会では、全国58機関において1, 100名以上が結集して集会や座談会を開催し、全ての組織が一体となって推し進めてきた結果、ベア300円を獲得し、諸要求についても一定の前進を勝ち取ることができました。

今後、新人事賃金制度の導入や様々な施策の実施に向けた議論があります。JR貨物労組はこれからも組合員の職場と仕事と生活を守ることを基軸に、組織の総団結をもって闘いをつくりだしていきます。今春闘の総括をしっかりと行なって成果と課題を明確にし、組織の更なる強化をはかるうではありませんか。中央本部はその最先頭で闘うことを改めて決意することを明らかにし、今2018 JR 総連春闘交渉の最終報告とします。

以上